

第75回芦屋水練学校要項

○開校期間ならびに授業時間

開校期間:2023年7月26日(水)~8月25日(金) 土日祝日を除く22日間

授業時間

通常 : 午前8:30~11:00

8月25日(金)のみ : 午前8:30~正午12:00(泳力発表会)

(注意) 開始時刻までに着替えて所定の場所に集合のこと。

なお、天候・体力を考慮して時間を短縮、もしくは休校する場合がある。

○入校金

1. 22,000円 スポーツ傷害保険、名札マーク、認定証、保護者カード代を含む返金に関しては、以下のとおりとする。

(あ)返金なし

- ・申込者の都合によりキャンセルする場合
- ・水道事情悪化・気候変動等不測の事態によってプールが閉鎖になった場合

(い)返金あり

- ・当法人の判断によって閉校とする場合。次の額を返金する。

開校日以前に閉校が決まった場合

21,210円(入校金22,000円から決済手数料790円を除いた額)

開校日以降に閉校となった場合

21,210円÷22日×残りの開校日数(21,210円を残りの開校日数で日割りした額)

○入校資格

2. 小学生から高校生までの男女。
3. 結核、心臓病、肝臓病、流行性疾患等の疾病、その他心身に異常のない者。
4. 健康上心配のある者は入校前に医師と相談したうえで申し込むこと。入校者は全員水泳の練習が可能な健康状態と判断する。
5. 指導員の指示に従わない者、本校の名誉を著しく汚した者、病気・その他の理由で受講に不相当と認められた者には、退学を命じることがある。

○生徒心得

6. 授業時間中、在場時間中は指導員の指示に従うこと。
7. プールサイドは走らないこと。また指示なくプールに入水しないこと。
8. 授業時間中は級で指定された色の帽子を必ず着用すること。
9. 出席確認、授業の進行は生徒番号で行う。帽子と水着の名札マークに生徒番号を記入するとともに、自分の番号を覚えておくこと。
10. 脱衣した衣服・履物は持参した袋・鞆に入れること。
11. 持物には生徒番号と名前を記入しておくこと。
12. 貴重品は持参しないこと。もし持参した場合は各級の指導員に預けること。預けずに紛失や盗難にあった場合の責任は負わない。
13. 心身の不調を感じたときは、無理せず休むこと。(欠席の連絡は不要)

14. 遅刻、早退時は各級の指導員に報告し(その場での口頭連絡で可)、指導員の了承を得ること。
15. 徒歩、自転車、バスで通学すること。プールには駐車場がなく、周囲は駐停車禁止であるので、自動車での送迎は禁ずる(保護者を含む)。
16. 登下校中は交通事故に充分注意すること。
17. 名札マーク、認定証を紛失した場合は有料(名札マーク 100 円、認定証 500 円)で購入となる。

○事故および救護に関する規定

18. 授業時間中校内で生じた生徒の負傷および病気は、本校事務所にて応急手当をする。
19. 緊急を要する場合は、本人または保護者の承諾を得ず、個人情報第三者に提供する場合がある。
20. 生徒の負傷に対する医務費は障害保険以上について、本校では責任を負わない。
21. 生徒の登下校中の事故に関して本校は一切責任を負わない。

○教科規定

級	試験内容	帽子の色	名札
8	ポビング 5 回 伏し浮き 5 秒 (いずれも大プール)	赤	線なし
7	バタ足 10m 背面ビート(ビート板あり)10m	赤	1 本線
6	クロール 15m 背面ビート 15m	赤	2 本線
5	クロール 25m 背泳ぎ 25m	赤	3 本線
4	クロール 50m 背泳ぎ 50m 平泳ぎ 50m	白	線なし
3	クロール 50m 背泳ぎ 50m 平泳ぎ 50m バタフライ 50m	白	1 本線
2	100m個人メドレー	白	2 本線
1	競泳 4 種目 日本泳法(立ち泳ぎ、伝馬、潜行)	白	3 本線
研究生	全種目 指導法	黒	線なし

○試験規定

22. 随時進級試験を行い、合格者は進級する。
23. 1 級生は卒業試験を受けることができる。
24. 卒業試験は、8 月 24 日(木)に実施し、合格者のうち成績優秀な者を翌年度の指導員(助手)に任命する。
但し、小学校在学中の者は指導員ではなく、泳力向上・指導法研修のための「研究生」とする。

○認証規定

25. 各級進級試験合格者は、認定カードに合格シールを貼る。
26. 本校所定の教科を修了した者には、卒業証書を授与する。

○開校期間中の連絡先

場所 : 芦屋水練学校 事務所(朝日ヶ丘公園水泳プール内)
 時間 : 午前 6:50~12:00 ※但し、土曜日・日曜日・祝日は除く
 電話番号 : 080-6175-3091

以上